

「市民文化懇談会」が発足

第1回会合・9月7日にひらく

9月7日第1回「市民文化懇談会」が市庁舎で開かれました。構成メンバーは、別表のとおり市民文化団体代表26名で、同日渡辺市長から委嘱状が渡されました。

この文化懇談会は、座長に石田委員をえらび、文化活動の現状と将来への展開および文化の普及と振興のための具体的方策などを検討、市当局へ具申するほか、美しいうるおいのある都市づくり、文化施設の拡充

整備や、新しいまちづくり、人づくりをすすめようというものです。

一方、庁内に設けられた総合社会文化会館建設調査委員会と併行して市民ぐるみで理想的な総合文化会館をつくるため、調査、審議が行われます。

なお、文化会館は建設資金をたくさん必要とするので、基金として現在3億5,100万円を積みたてるなど、準備をすすめています。



市民文化懇談会委員

青木堅治	平垣町2
秋山紀夫	中野1
石井利平	横割1丁目
石田 潔	入山瀬
石丸恵美子	広見町2
井上雅夫	寺市場
今村甲子夫	水戸島本町
植松明子	長者町
加藤秀夫	水戸島本町
金子徹	鈴川5丁目
河野勝義	富士本町
小林忠	天間北
小山功	平垣本町
佐野 稔	林町
柴田利郎	吉原2丁目
鈴木とし江	緑ヶ丘
鈴木利哉	浮島1
鈴木道雄	鈴川3
田上 穂	広見町3
辻村典枝	津田
星谷六郎	依田橋
丸茂湛祥	伝法3
丸山裕通	東比奈1
望月きくゑ	旭町
百津孫一	富士緑ヶ丘
山崎光子	久沢西

グループ訪問⑧

剣道を通して学ぶ

愛鷹剣道スポーツ少年団

道場は須津小学校の体育館、毎週月・木曜日の夕方には「めん」「こて」「どう」と気合いのはいった掛け声と竹刀の音が響きます。

「技よりも努力することを剣道から学んで欲しい」と8年目を迎えたこの少年団の生みの親でもあり、指導の中心者でもある千坂さん（川尻2）。

団長の吉田くん（須津小6年）の

号令で正座、素振り、打ちこみと練習がすすむ。

団員は須津小と東小の1年から6年生の46名。このうち3名が女剣士先生とのかかりげいこでは防具の面と胴だけが動いているような1年生の豆剣士も「めん」「こて」と元気に打ちこんでいく。「そら、来い」と打ちこませる山口先生（増川1）は今年77歳、とても元気な先生です。



このクラブ独自の7～2級までの昇級試験があり、飯田、千坂くんが2級、みんな2級をめざして頑張っています。